

平成29年度 千葉県山武地区小中学校事務研究部会 研究記録



○課題別研修会（年8回）

グループ名	内容
学校事務マニュアル	「事務処理の手引き」「扶養手当・通勤手当・住居手当マニュアル」見直し 「千葉県給与システム」「庶務共通事務処理システム」マニュアル作成
共同実施の研究	①山武郡市の共同実施の実施内容の調査 ②各市町の標準的職務の内容の研究 ③共同実施の先進地区の事務職員の講話 ④市町を越えた共同実施の研究
情報	ホームページの維持管理と共有スペース構築をめざす。
基礎研修	若年層からの質疑に対し先輩事務職員の回答・グループ研究・学校訪問・講話会を行う。
財務	市町会計について今までの研修を実務に活かし、改善してより実用的なものにする。
業務改善	学校現場における業務改善について研修する。
研究	今後の山武地区の研修の在り方について研究する。

○全体研修会

◆同一研修会（6月）

内容 学校における危機管理・不祥事根絶について

公益財団法人日本教育公務員弘済会千葉支部副支部長を講師に研修を行った。どのようなことに気をつけていけばよいか、事務職員としてどのように対処していけばよいかを学んだ。

◆夏季研修会（8月）

内容 法規・サービスについて

東上総教育事務所管理課管理主事を講師に、法規・サービス・職員定数・加配についての研修を行った。事前に会員から受けた質問に対する回答と解説を受け、さまざまな事例に対して理解を深めた。

◆山武教育研究会（8月）

内容 学校事務職員を取り巻く諸課題について
山武における教育予算の実態について

山武管内の3名の事務職員を講師に研修した。事務職員の組織の成り立ちや事務職員を取り巻く諸問題について講義を受けた。また教育予算の実態についてグループ討議を交えた研修を行い、理解を深めた。

◆同一研修会（11月）

内容 次期学習指導要領の要点と事務職員の関わりについて

東上総教育事務所山武分室長を講師に研修した。新学習指導要領の理念に沿った学びを理解するため、実際に授業で使用する教材で模擬授業を体験した。研修を通して、学習指導要領や教育課程の意義と、それらに事務職員がどのように関わっていくべきかを学んだ。

